

昨今の情勢により、小麦の価格が高騰し、小麦粉の代わりとなる米粉に注目が集まっています。日本における米の自給率はほぼ100%（2020年農林水産省調べ）であり、米粉は他の食品と比較しても価格が安定しているという特徴があります。

本市では、米の消費拡大と食糧自給率の改善を図り、県内一の水稻生産量を誇る米どころ郡山の農業振興に寄与するため、米粉食品普及推進事業に取り組んでいます。

米粉について皆さまの関心度を把握し、今後の取組みについて参考とさせていただくため、アンケートを実施しましたので、その結果についてお知らせします。  
(園芸畜産振興課)

【参考：市ウェブサイト】米粉情報発信SNSアカウント開設&郡山産の米粉を使った料理教室開催！

<https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/112/58190.html>

#### 調査概要

○調査期間	令和5年12月4日(月)～12月13日(水) (10日間)
○モニター数	397名 (男性 172名 女性 225名)
○回答者数	352名 (男性 157名 女性 195名)
○回答率	88.7%

#### 【分析】

##### 《回答者内訳 (人)》

	10代～20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	総計
女性	9	36	61	49	33	7	0	195
男性	6	6	32	42	25	31	15	157
総計	15	42	93	91	58	38	15	352

##### 《米粉の関心度について》

- ・全体の79.5%が米粉に興味・関心が「ある」「どちらかといえばある」と回答。(問1)
- ・グルテンフリーを「知っていて、グルテンフリーを心掛けている」方は6.3%、「知っている」方は53.7%であった。(問2)
- ・米粉の印象について、「食感もちもちしている」が最も多く75.0%。次いで「グルテンフリー」が40.6%であった。(問3)
- ・米粉を購入して調理したことが「ある」と回答した方は33.0%であった。(問4)

##### 《米粉食品について》

- ・米粉食品を食べたことが「ある」方は82.1%であった。年代別では、30代が95.2%と最も多かった。(問12)
- ・今後販売して欲しい商品で最も多かったものについて、主食は「パン」が75.3%、副食(おかず)は「からあげ」が58.5%、お菓子は「ドーナツ」が63.1%という結果であった。(問15～問17)

##### 《郡山市の取組みについて》

- ・米粉をPRするSNSアカウント『こおりやま米粉キッチン』について、「まったく知らない」が84.4%を占め、全体の8割を超える結果であった。(問18)
- ・米粉食品の普及拡大において、「消費者へのPR」が必要と回答する方が76.1%と最も多かった。次いで「安価であること」が69.3%、「レシピ(種類)の増加」や「学校給食への導入」についても、約半数の回答があった。(問20)

#### 【考察】

- ・米粉に興味・関心がある方や米粉食品を食べたことがある方は、2022年度調査と同じく約8割と多い。しかし、米粉を購入して調理したことがある方や使用頻度に関しては少ない傾向にある。
- ・米粉食品について、主食・副食・お菓子の分類ごとに販売して欲しい商品を尋ねたが、「パン」「からあげ」「ドーナツ」など、お子様にも好まれるような商品を要望する方が比較的多かった。そのため、幅広い年齢層に向けた商品の販売を検討することで、より多くの方へのPRに繋げていく。
- ・米粉をPRするSNSアカウント「こおりやま米粉キッチン」は、どの年代においても認知度が低いため、イベント等でのPRを強化していきたい。また、幅広い年代の方へ知っていただけるよう、SNS以外での情報発信についても検討していく必要がある。
- ・米粉食品の普及拡大に必要なことについて、「消費者へのPR」に次いで「安価であること」という回答も多く、価格面での課題が見受けられた。また、「消費者へのPR」に関しては、使い方がわからないという回答が多数あったので、米粉商品や米粉レシピなどの情報を積極的に発信し、米粉をより身近なものとしていけるよう努めていきたい。

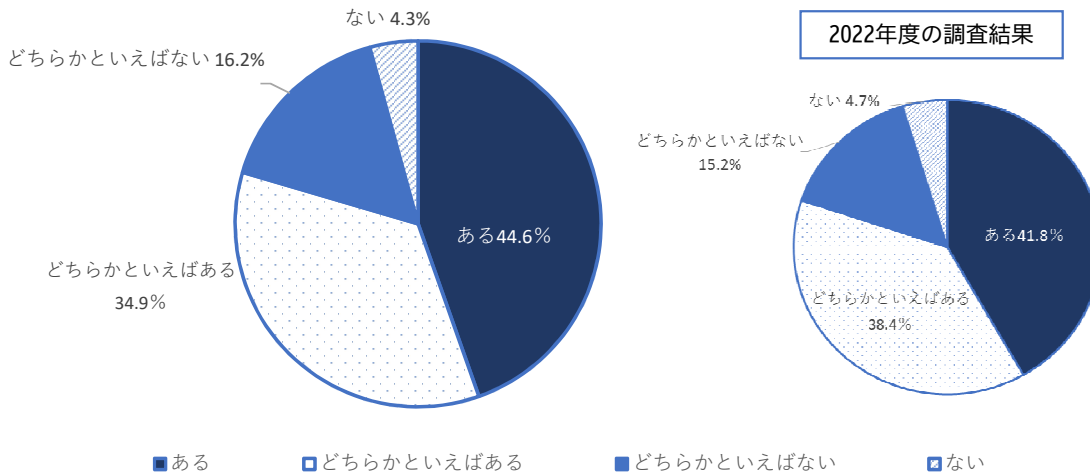
※構成比は、端数を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合があります。

※10代及び90代は回答者が少ないため、10代は「10～20代」、90代は「80代以上」としてまとめています。

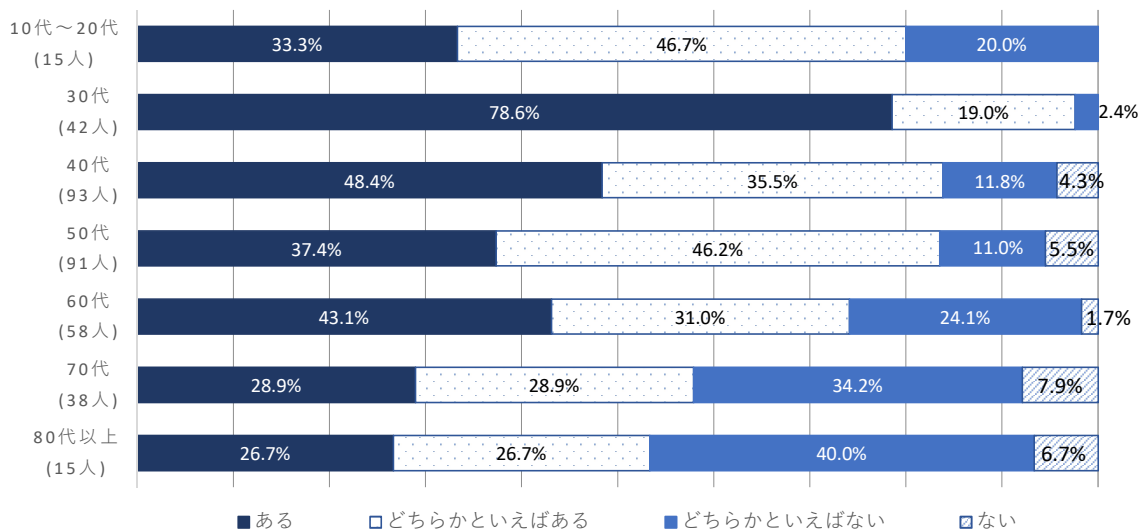
## 第1章 米粉の関心度について

### 問1 米粉に興味・関心がありますか？（1つ選択）

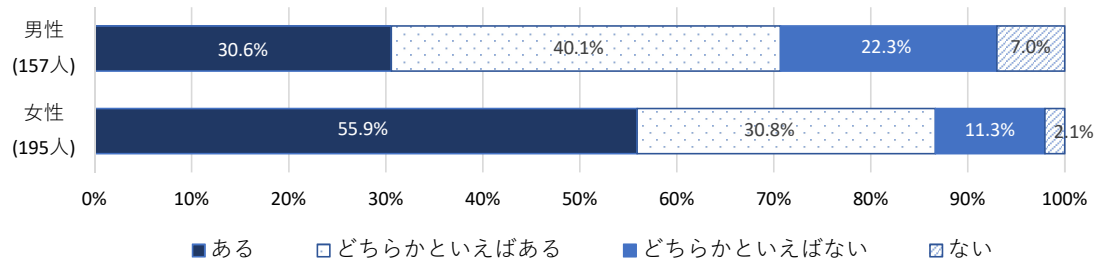
（回答者：352人）



### 年代別



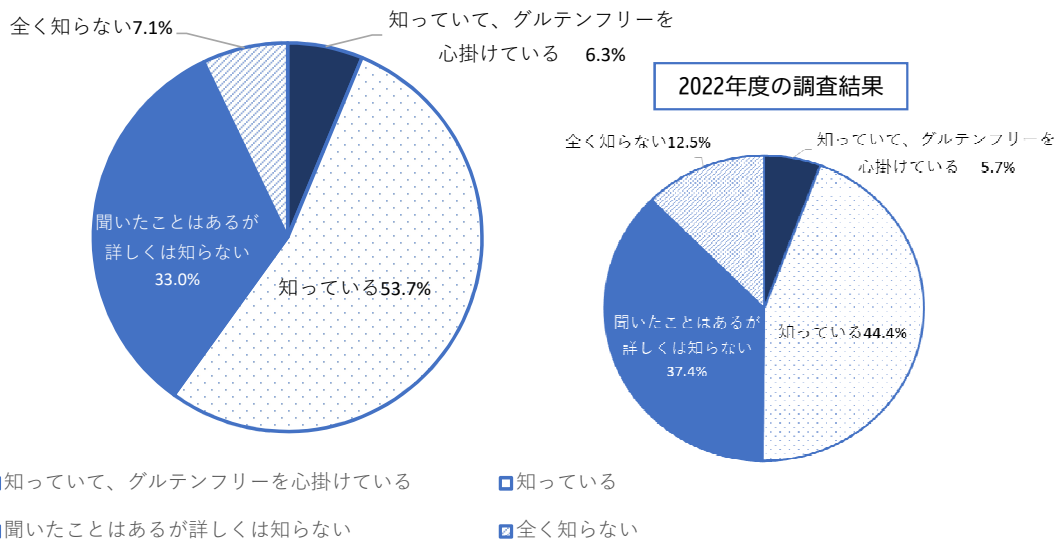
### 性別



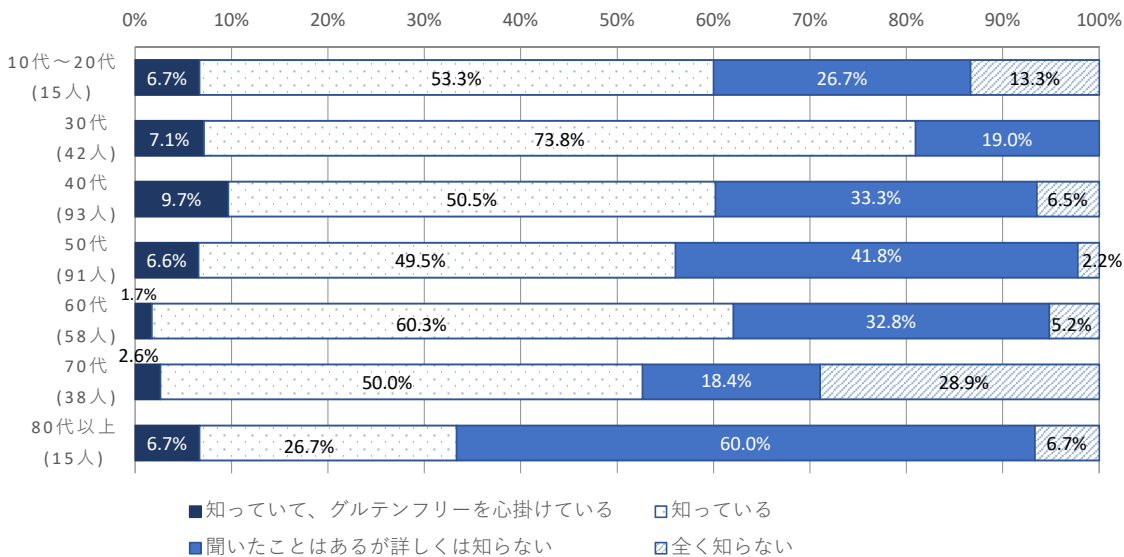
米粉に興味・関心が「ある」「どちらかといえばある」と答えた方は、全体の79.5%で、年代別では、10代から60代の70%以上が興味・関心が『ある』と回答した。性別では、女性の方が男性より16ポイント高い。2022年度と同様、米粉への興味・関心は高い傾向が見受けられる。

問2 グルテンフリー（小麦などに含まれるグルテンを摂取しない食事や食品）をご存知ですか？  
（1つ選択）

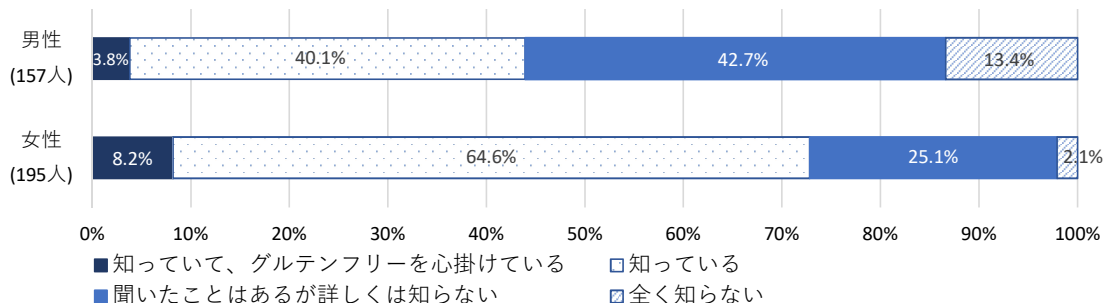
（回答者：352人）



年代別



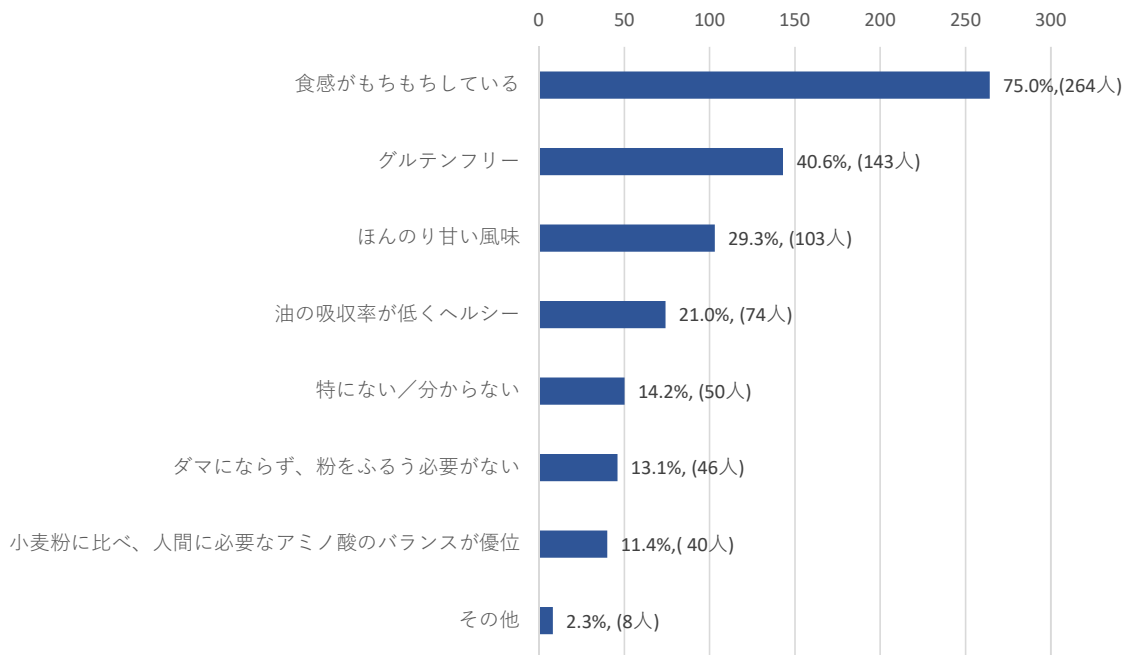
性別



「知っていて、グルテンフリーを心掛けている」「知っている」と回答した方は60%と、2022年度より10ポイント増加した。性別では、女性が72.8%で男性よりも28.9ポイント多く、グルテンフリーへの関心度の高さが窺えた。

問3 米粉について、どのような印象がありますか？（当てはまるもの全て選択）

（回答者：352人）



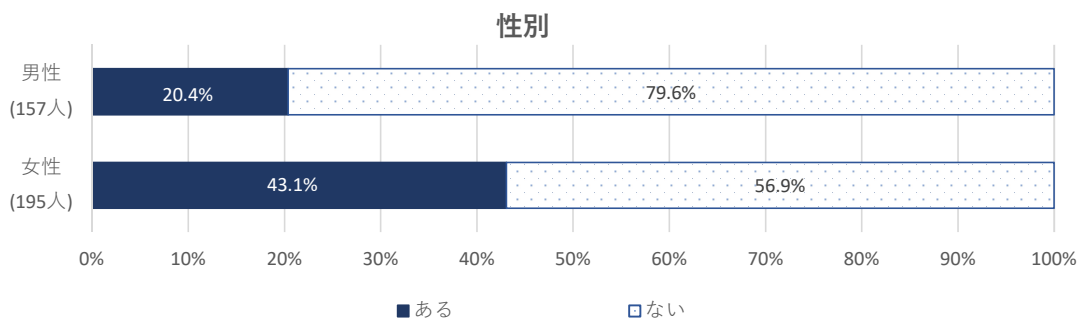
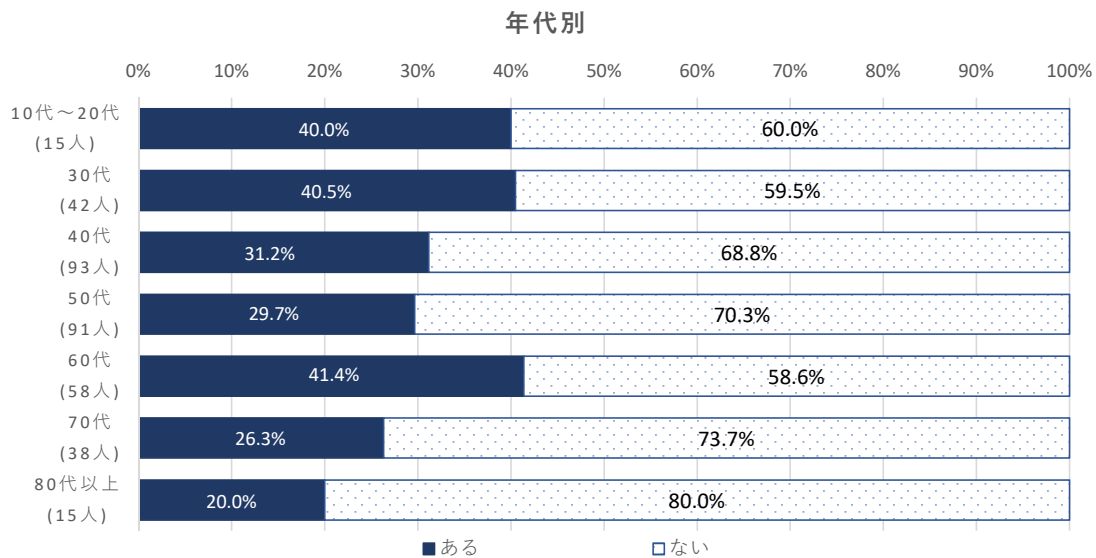
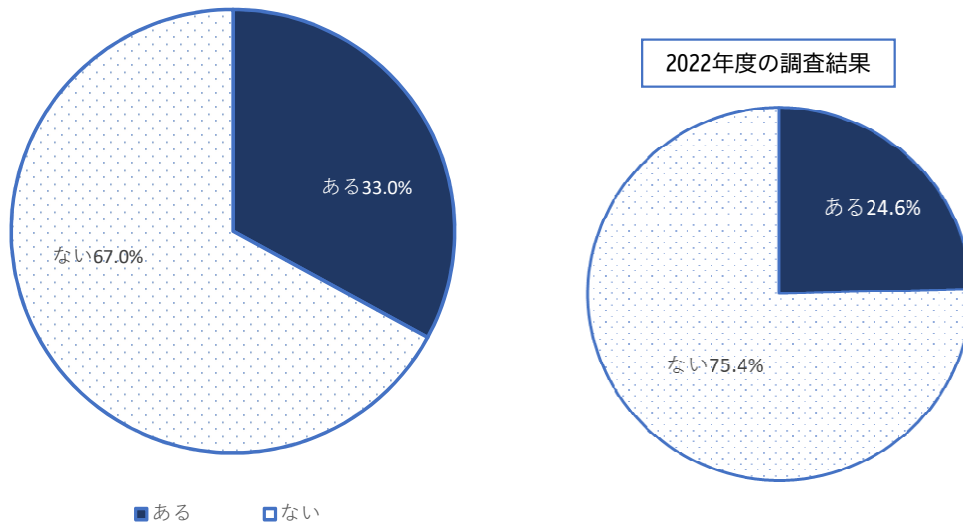
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・小麦粉と違ってふわふわ感が少なそうなイメージ
- ・調理をする際に工夫や配慮が必要
- ・昔の食べ物のイメージ など

「食感がもちもちしている」が最も多く75.0%、次いで「グルテンフリー」が40.6%であった。「油の吸収率が低くヘルシー」「小麦粉に比べ、人間に必要なアミノ酸のバランスが優位」といった効能面についての回答は、1～2割程度であった。

問4 ご家庭で米粉を購入して調理したことはありますか？（1つ選択）

（回答者：352人）

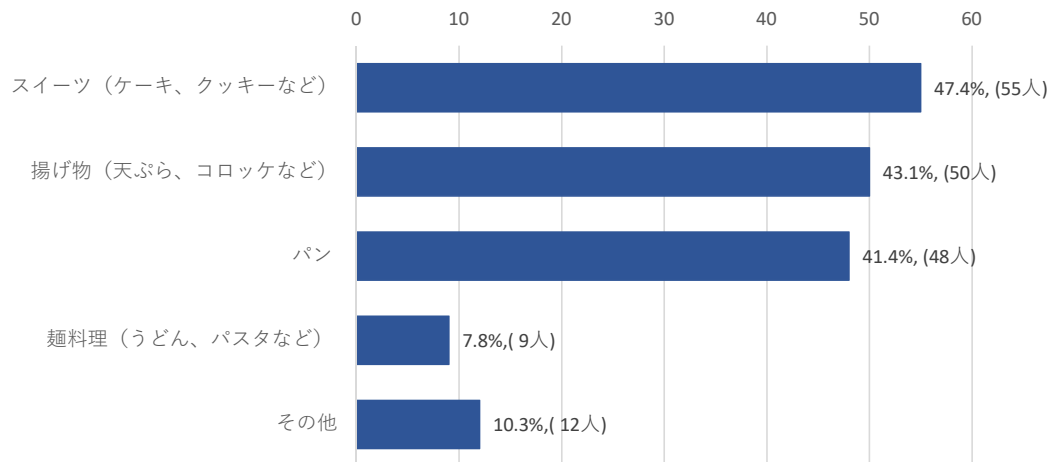


米粉を購入して調理したことが「ある」と回答した方が33.0%ということから、米粉に関心はあっても、実際に使用するまでには至っていない方が多い傾向が見受けられた。年代別では、「ある」と回答した方は、10代～20代、30代、60代で4割を超えるという結果であった。

**問5【問4で「ある」を選択した方にお伺いします。】**

**ご家庭では米粉を使ってどのような料理を作りましたか？（当てはまるもの全て選択）**

（回答者：116人）



※「その他」を選択した方の主な回答

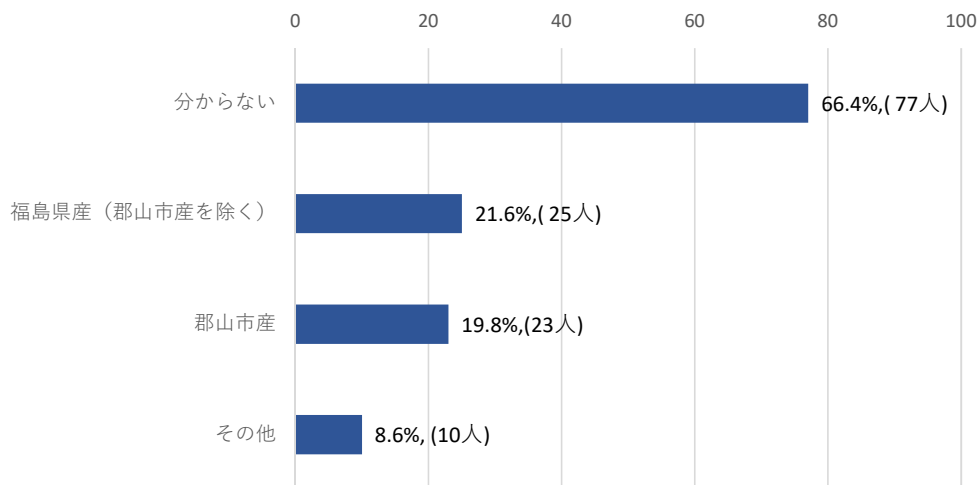
- ・お好み焼き
- ・餃子の皮
- ・チヂミ            など

米粉を使って調理した料理については、「スイーツ」が最も多く47.4%、次いで「揚げ物」が43.1%、「パン」が41.4%という結果となった。

**問6【問4で「ある」を選択した方にお伺いします。】**

**使用した米粉の産地はどこですか？（当てはまるもの全て選択）**

（回答者：116人）



※「その他」を選択した方の主な回答

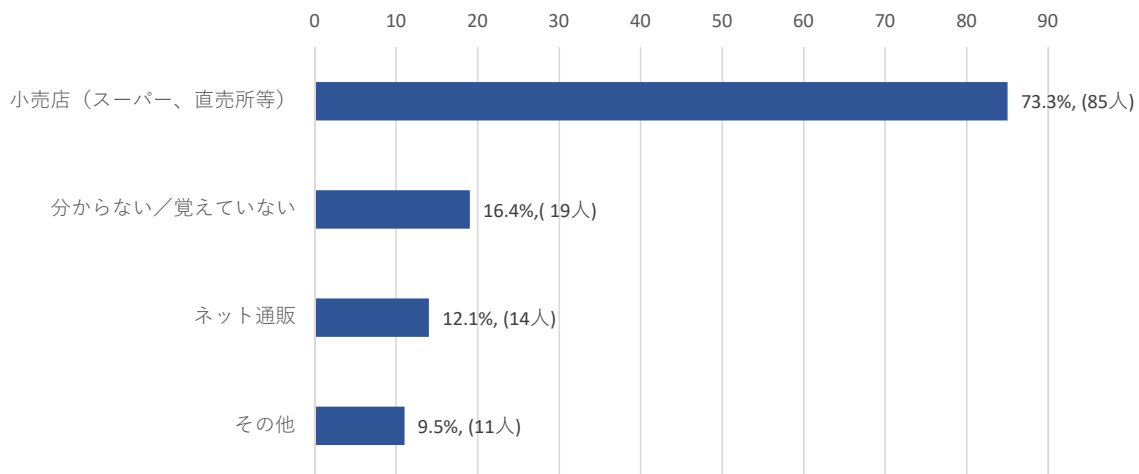
- ・新潟県産                    ・栃木県産
- ・宮城県産                    ・北海道産
- ・山形県産                    など

「分からない」と回答した方が66.4%と半数以上であり、産地までは把握していない方が多い。県内産については、「福島県産（郡山市産を除く）」が21.6%、「郡山市産」が19.8%であった。

問7【問4で「ある」を選択した方にお伺いします。】

使用した米粉は、どこで購入しましたか？（当てはまるもの全て選択）

（回答者：116人）



※「小売店（スーパー、直売所等）」を選択した方の主な回答

- ・ヨークベニマル
- ・イオン
- ・イトーヨーカドー
- ・ブイチェーン
- ・カワチ薬品
- ・ザ・モール
- ・あぐりあ
- ・道の駅
- ・業務スーパー
- ・うすい百貨店
- ・愛情館
- など

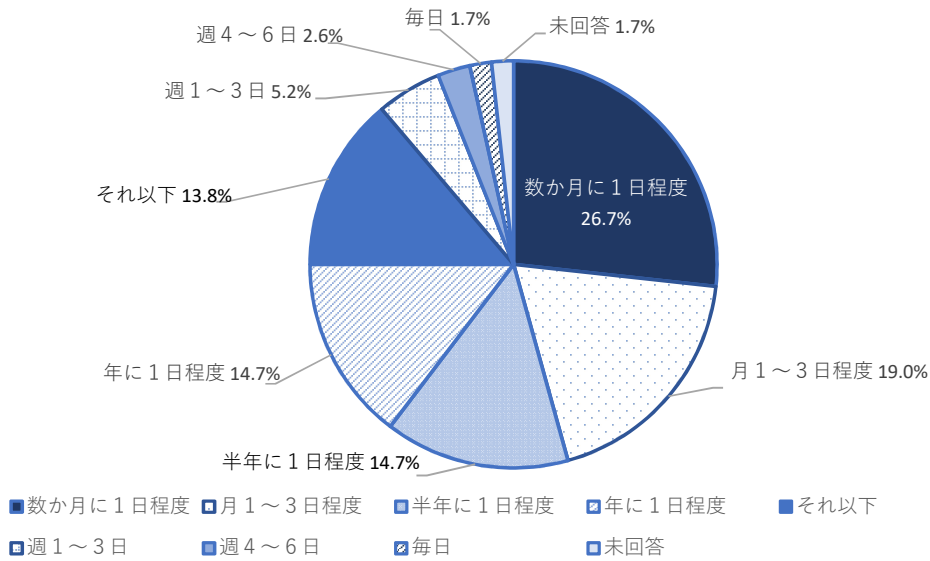
※「その他」を選択した方の主な回答

- ・あいコープ
- ・いただきもの
- ・自家製
- など

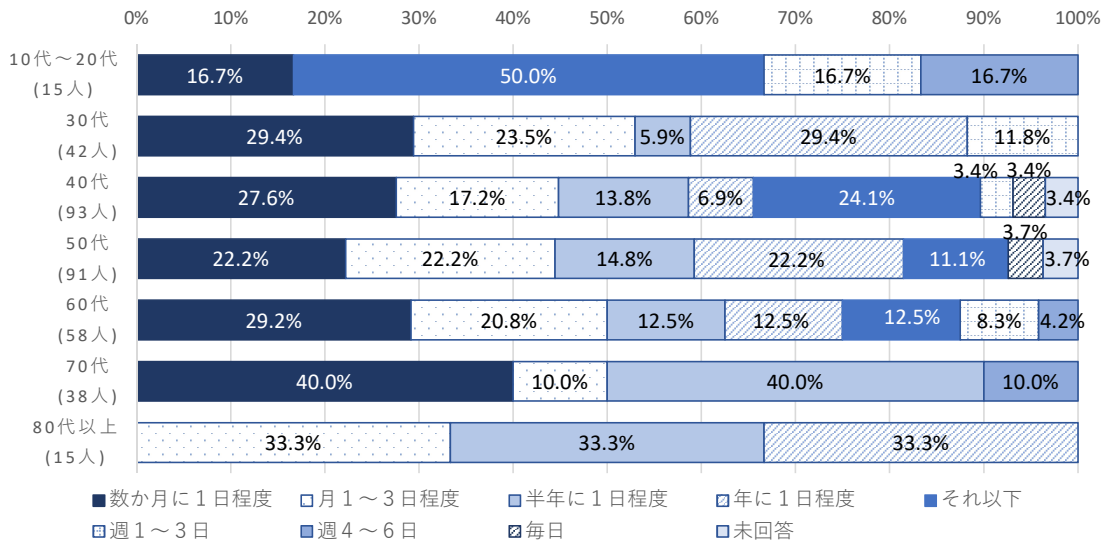
「小売店（スーパー、直売所等）」で購入した方が、73.3%と最も多く、気軽に購入できる店舗での購入が多い傾向が見受けられた。

**問8【問4「ある」を選択した方にお伺いします。】**  
**米粉をどれくらいの頻度で使用しますか？（1つ選択）**

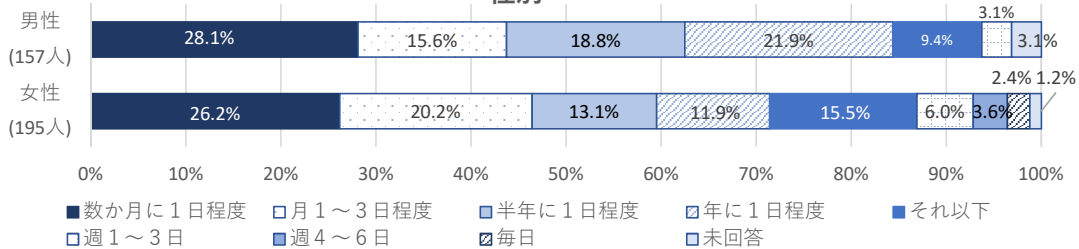
（回答者：116人）



**年代別**



**性別**



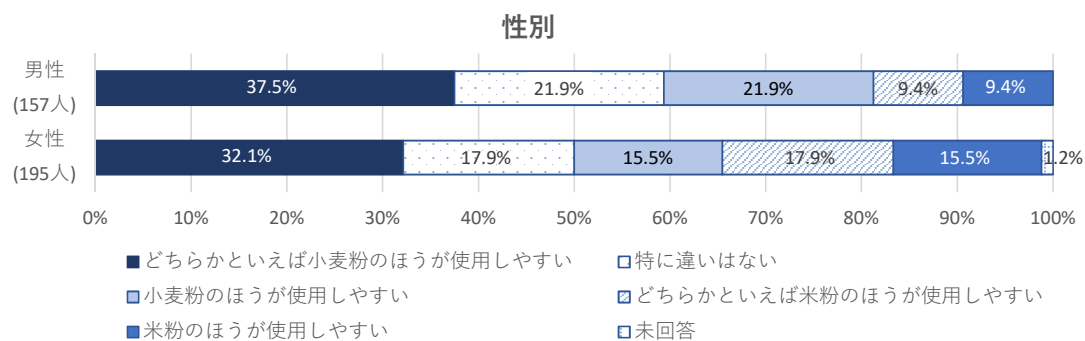
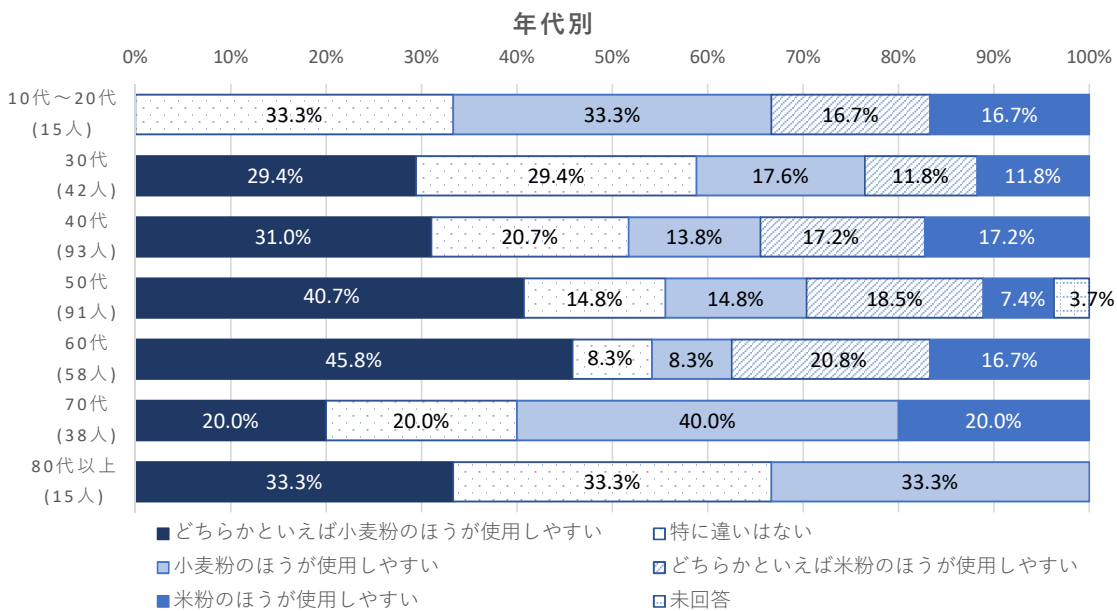
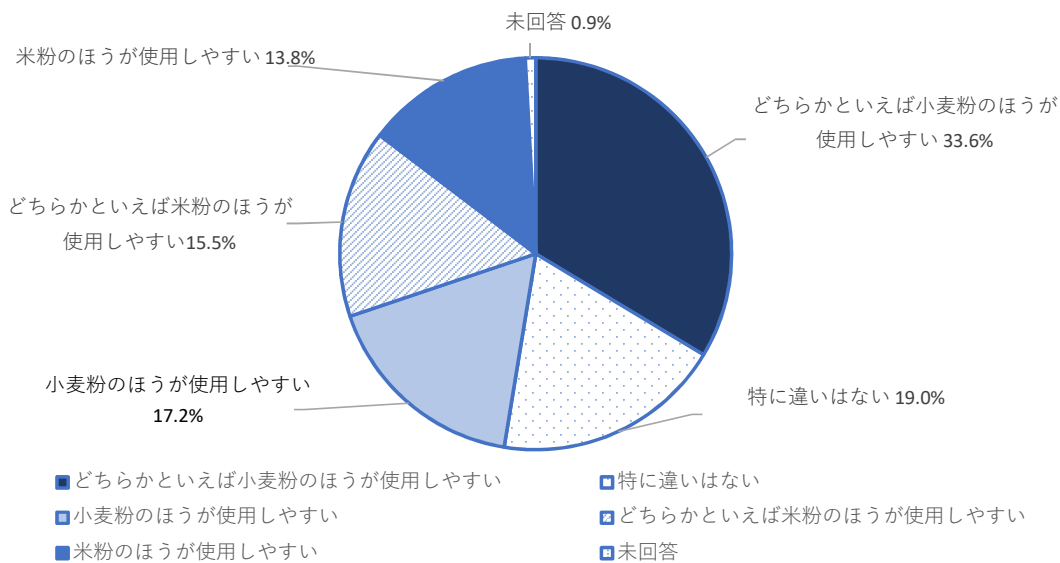
米粉を「数か月に1日程度」の頻度で使用すると回答した方が26.7%で最も多く、次いで「月1～3日程度」が19.0%という結果であった。年代別だと、30代、60代、約6割が数か月に1日以上使用しており、他の年代に比べて使用頻度が高い。



問9【問4で「ある」を選択した方にお伺いします。】

米粉と小麦粉を比べて、どちらが使用しやすいですか？（1つ選択）

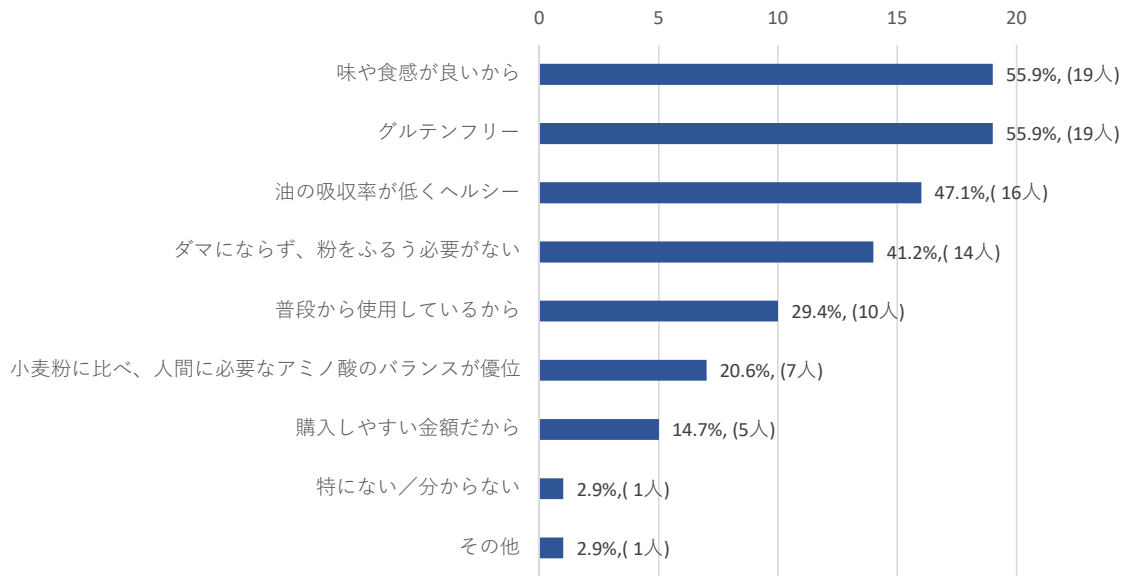
（回答者：116人）



「どちらかといえば小麦粉のほうが使用しやすい」「小麦粉のほうが使用しやすい」を選択した方が50.8%と約半数を占める結果となったが、「どちらかといえば米粉のほうが使用しやすい」「米粉のほうが使用しやすい」と感じている方も29.3%で約3割という結果であった。

**問10【問9で米粉を選択した方にお伺いします。】**  
理由をお答え下さい。（当てはまるもの全て選択）

（回答者：34人）



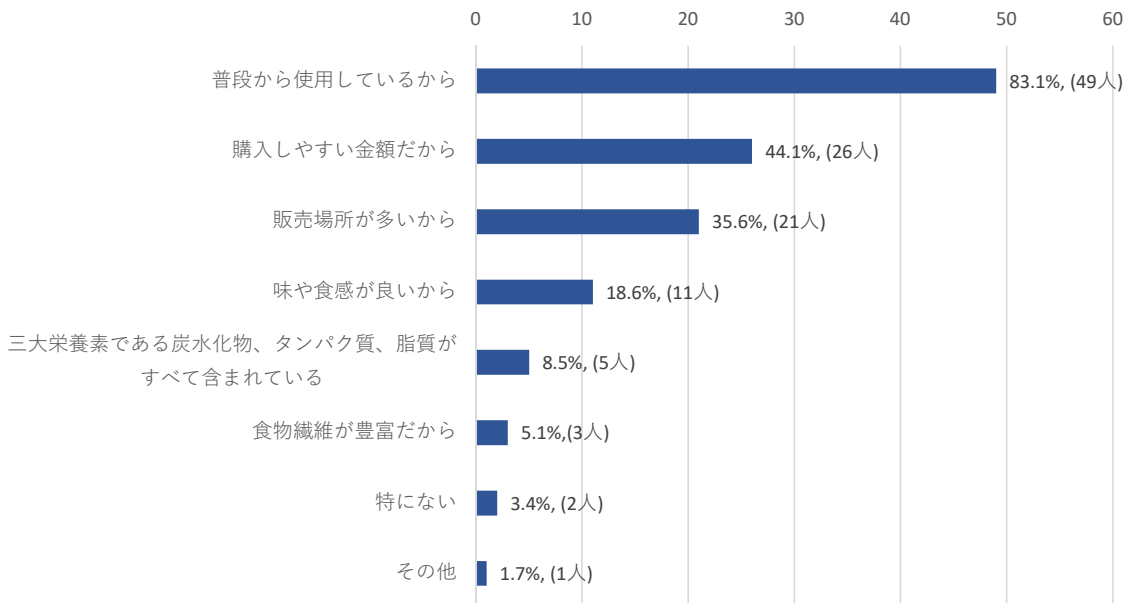
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・国内生産のお米を消費した方が良いから

米粉を選択した理由としては、「味や食感が良いから」「グルテンフリー」が55.9%と最も多く、次いで「油の吸収率が低くヘルシー」が47.1%という結果となった。

**問11【問9で小麦粉を選択した方にお伺いします。】**  
理由をお答え下さい。（当てはまるもの全て選択）

（回答者：59人）



※「その他」を選択した方の主な意見

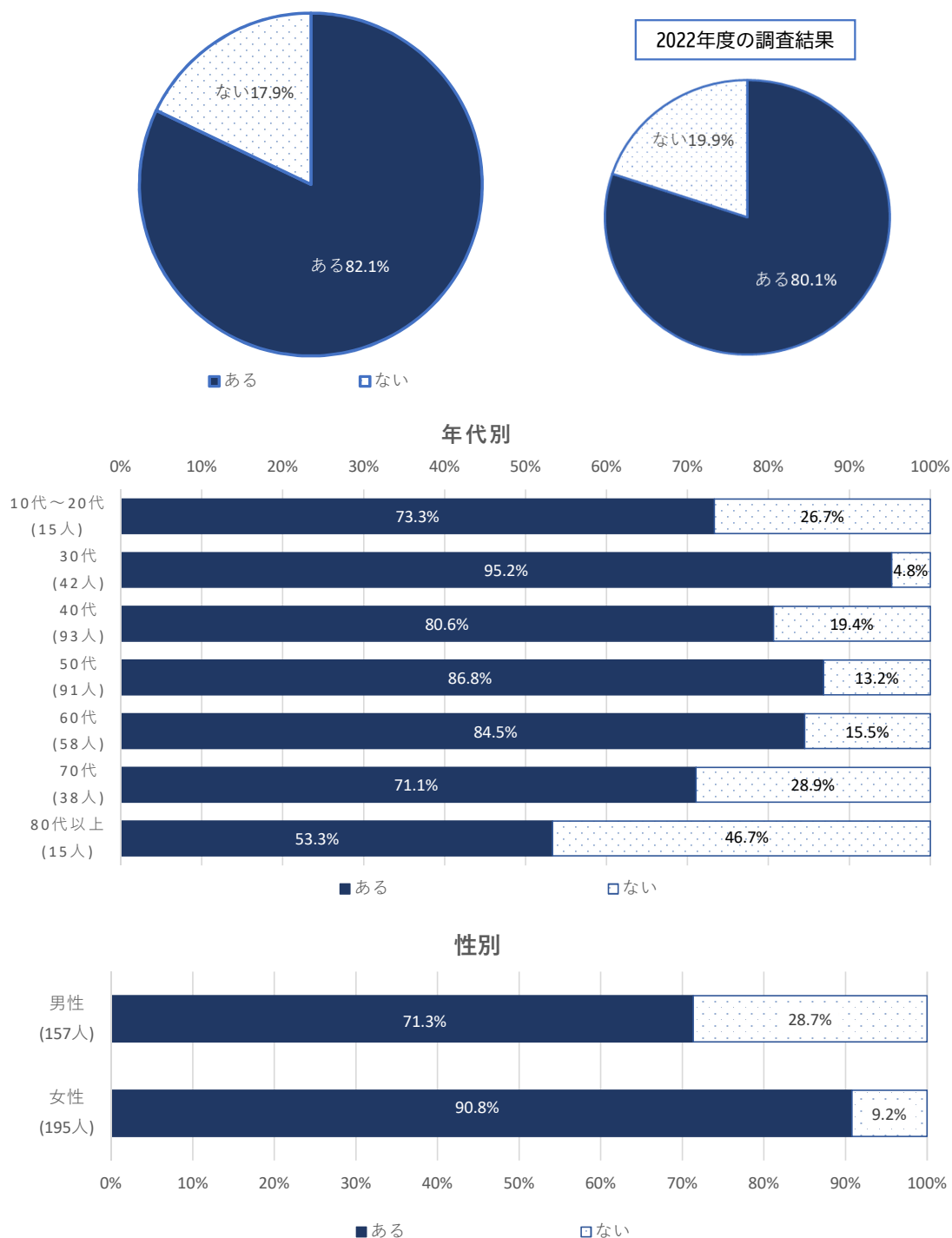
- ・作るものによって小麦粉を混ぜるから

「普段から使用しているから」が83.1%と最も多く、次いで「購入しやすい金額だから」が44.1%、「販売場所が多いから」が35.6%という結果となった。

## 第2章 米粉食品について

### 問12 米粉食品を食べたことはありますか？（1つ選択）

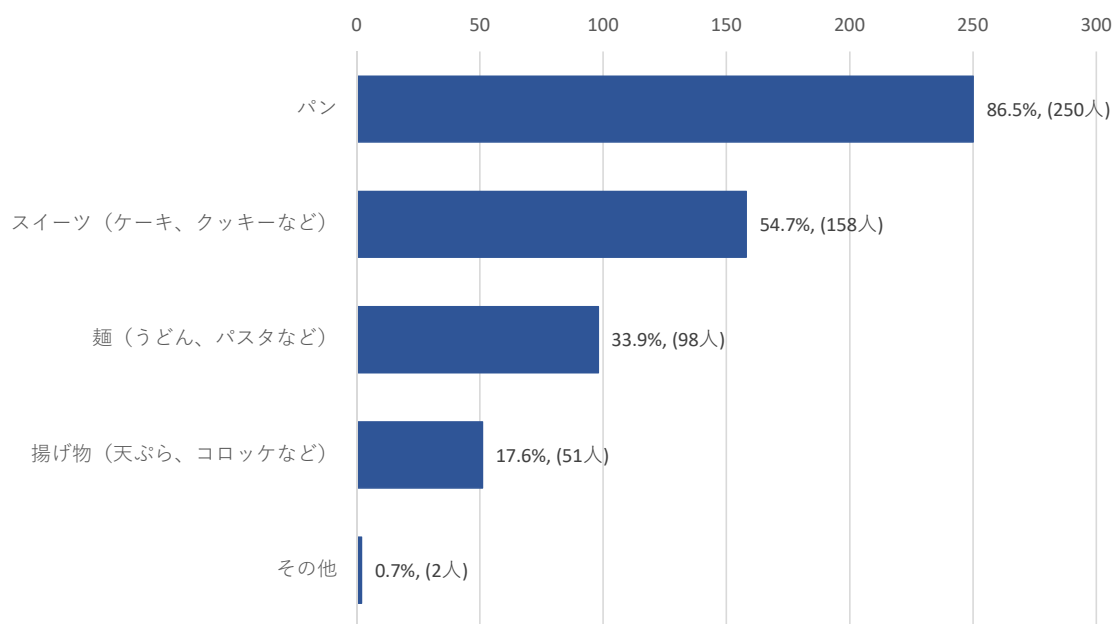
（回答者：352人）



米粉食品を食べたことが「ある」方は82.1%、「ない」方は17.9%と、2022年度とほぼ変わらない結果となった。年代別では、どの年代も半数以上の方が「ある」と回答していたが、30代が95.2%と最も多かった。

問13 【問12で「ある」を選択した方にお伺いします。】  
どのような食品を食べましたか？（当てはまるもの全て選択）

（回答者：289人）



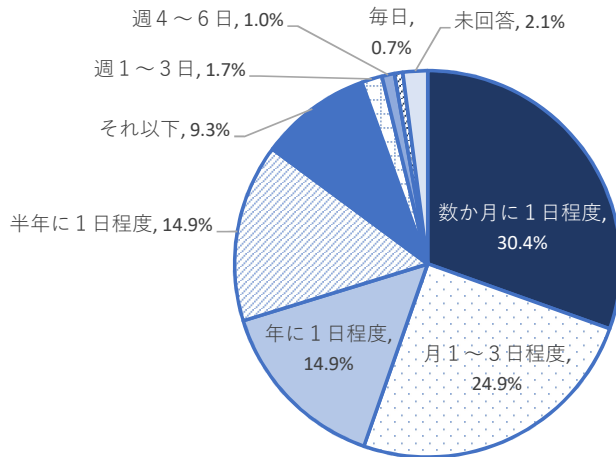
※「その他」を選択した方の主な回答

- ・グラタン

「パン」が86.5%と最も多く、次いで「スイーツ」が54.7%、「麺」が33.9%であった。

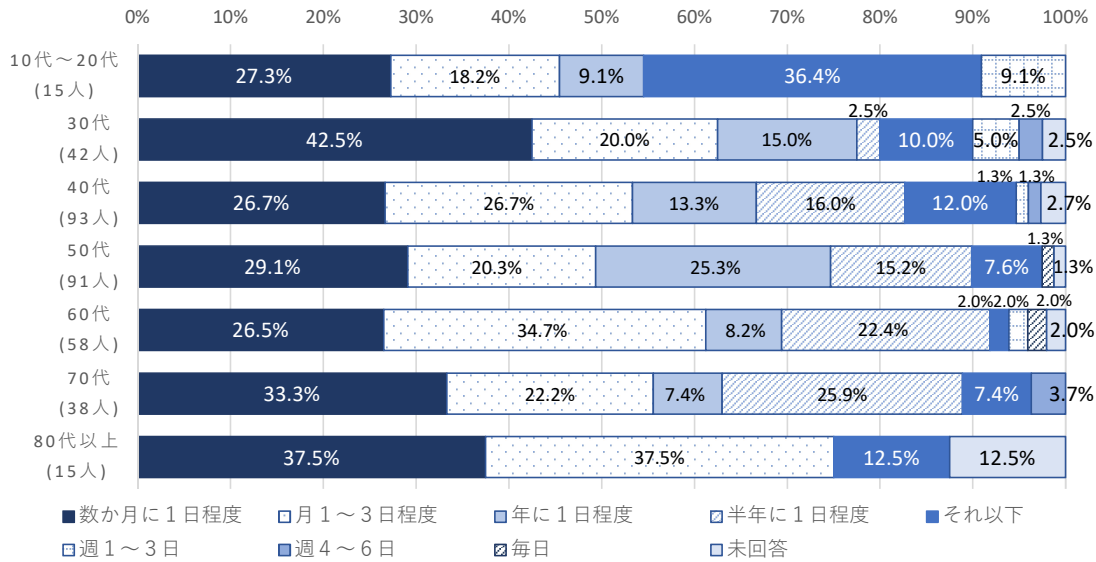
問14【問12で「ある」を選択した方にお伺いします。】  
 米粉食品をどれくらいの頻度で食べますか？（1つ選択）

（回答者：289人）



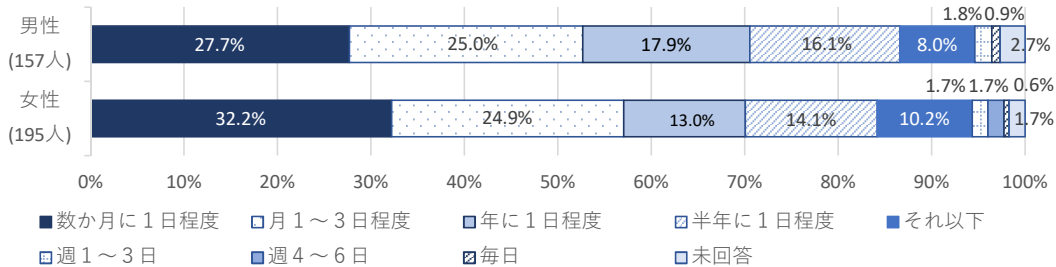
■数か月に1日程度 ■月1～3日程度 ■年に1日程度 ■半年に1日程度 ■それ以下  
 ■週1～3日 ■週4～6日 ■毎日 ■未回答

年代別



■数か月に1日程度 ■月1～3日程度 ■年に1日程度 ■半年に1日程度 ■それ以下  
 ■週1～3日 ■週4～6日 ■毎日 ■未回答

性別



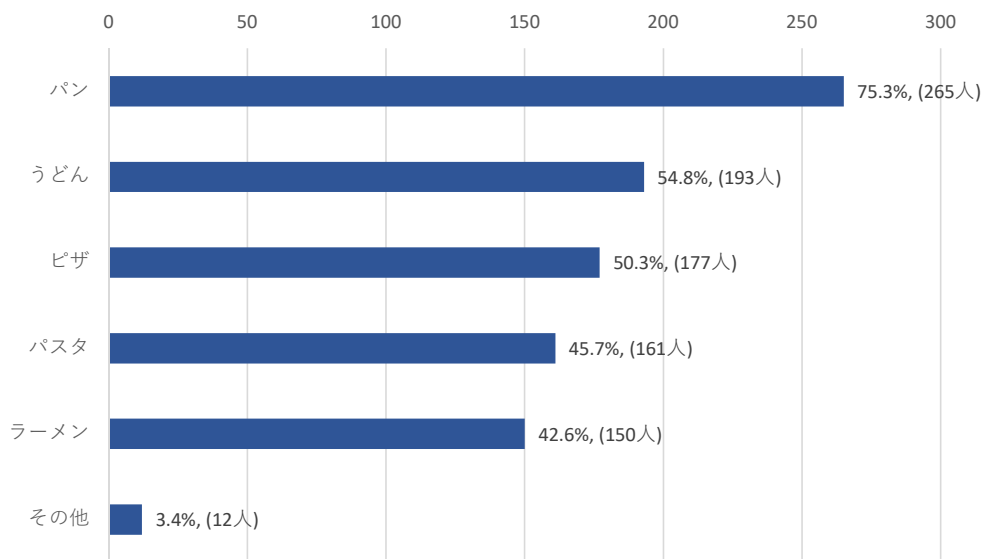
■数か月に1日程度 ■月1～3日程度 ■年に1日程度 ■半年に1日程度 ■それ以下  
 ■週1～3日 ■週4～6日 ■毎日 ■未回答

「数か月に1日程度」が最も多く30.4%。年代別では、比較的頻度の高い「月1～3日程度」と回答した方が、80代以上で37.5%、60代で34.7%という結果であった。

問15 【米粉を使用した主食についてお伺いします。】

今後、どのような商品を販売して欲しいですか？（当てはまるもの全て選択）

（回答者：352人）



※「その他」を選択した方の主な意見

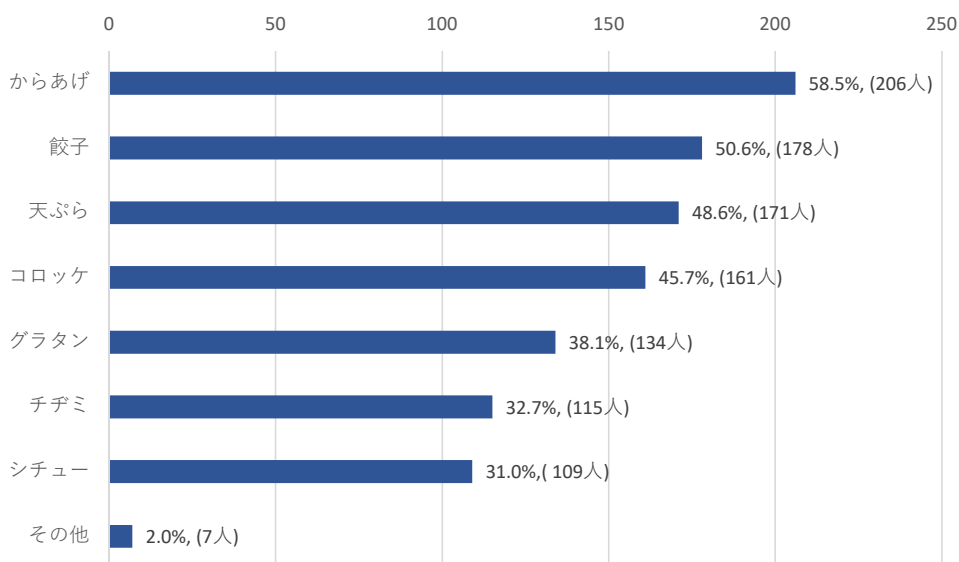
- ・すいとん
- ・フォー

今後販売して欲しい主食について、「パン」が75.3%と非常に多く、次いで「うどん」が54.8%、「ピザ」が50.3%という結果であった。

問16 【米粉を使用した副食（おかず）についてお伺いします。】

今後、どのような商品を販売して欲しいですか？（当てはまるもの全て選択）

（回答者：352人）

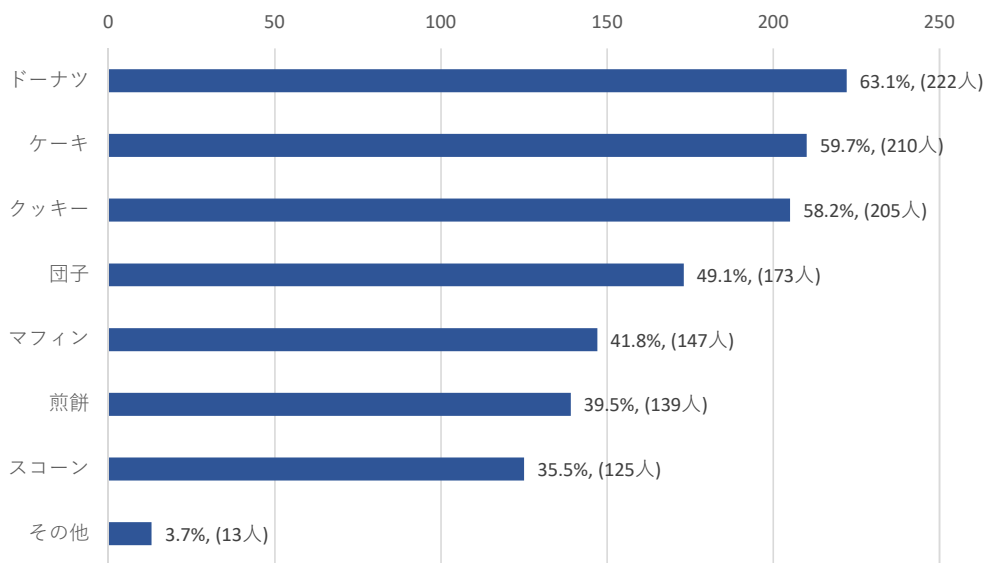


※「その他」を選択した方の主な意見

- ・ワンタン

今後販売して欲しい副食（おかず）について、「からあげ」が58.5%と最も多く、次いで「餃子」が50.6%という結果であった。

問17 【米粉を使用したお菓子についてお伺いします。】  
 今後、どのような商品を販売して欲しいですか？（当てはまるもの全て選択）（回答者：352人）



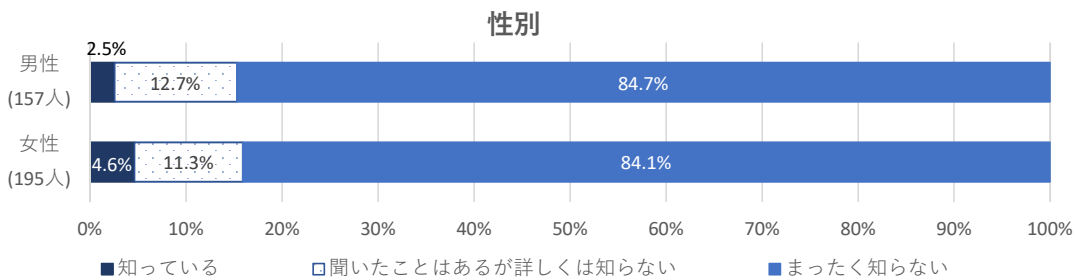
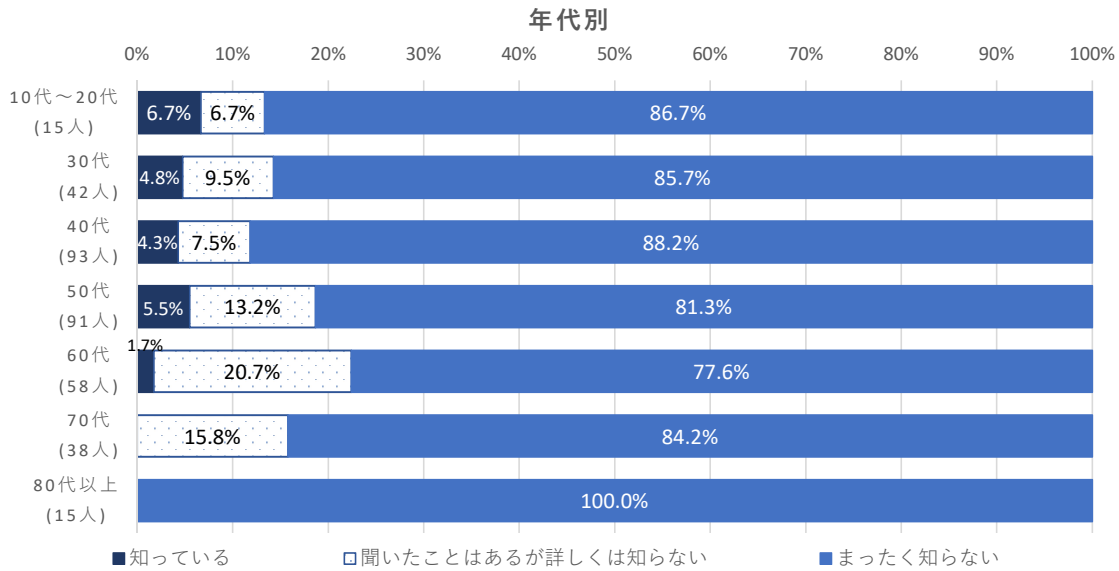
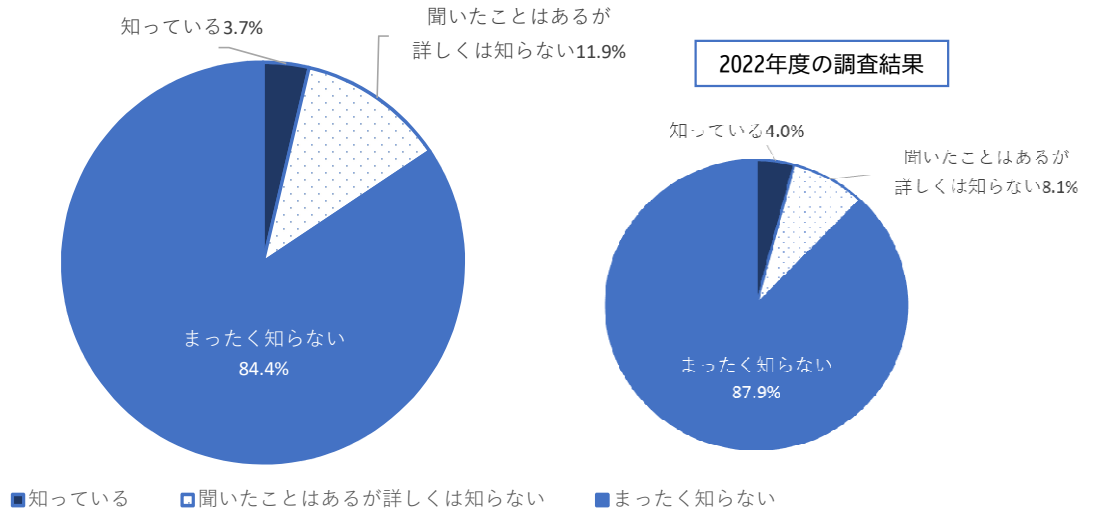
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・バウムクーヘン
- ・クレープ
- ・饅頭
- ・ブッセ
- ・どら焼き
- など

今後販売して欲しいお菓子について、「ドーナツ」が63.1%と最も多く、次いで「ケーキ」が59.7%、「クッキー」が58.2%という結果であった。比較的洋菓子が人気である傾向が見受けられた。

### 第3章 郡山市の取組みについて

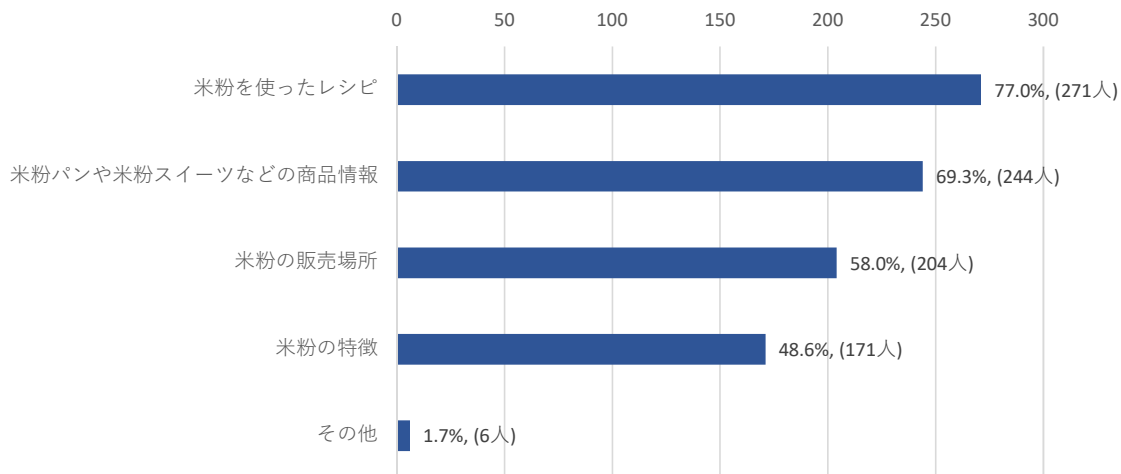
問18 米粉をPRするSNS (Instagram、Facebook) アカウント「こおりやま米粉キッチン」をご存知ですか？ (1つ選択) (回答者：352人)



こおりやま米粉キッチンについて、「まったく知らない」が84.4%を占め、全体の約8割という結果であったため、アカウントの周知を図る必要がある。



問19 米粉について関心を持っていただくためには、「こおりやま米粉キッチン」のSNSで、どのようなことを発信していくべきだと思いますか？（当てはまるもの全て選択）  
（回答者：352人）

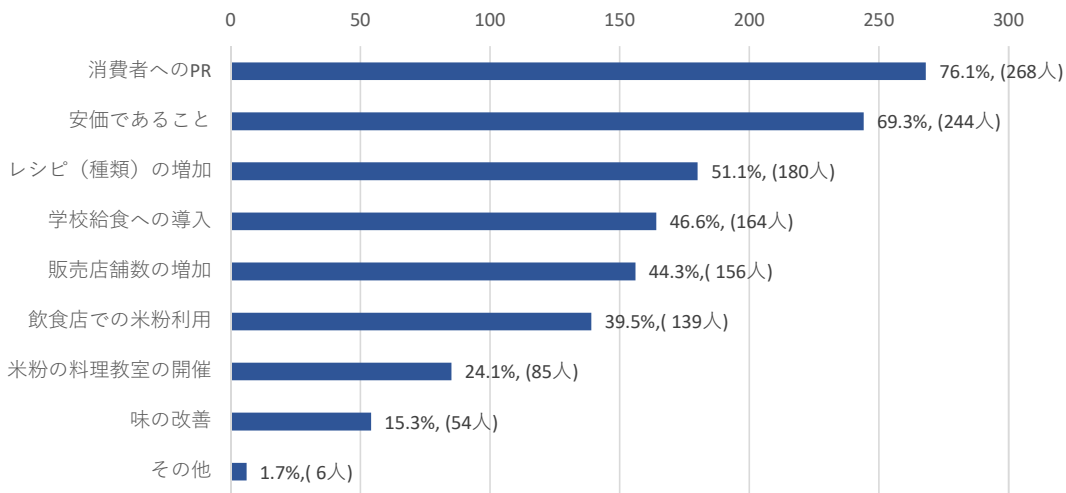


※「その他」を選択した方の主な意見

- ・優先するターゲットに合う情報を発信する
- ・グルテンフリーの良さ など

「米粉を使ったレシピ」が77.0%と最も多く、次いで「米粉パンや米粉スイーツなどの商品情報」が69.3%という結果であった。実際どのような米粉食品があるのかをはじめ、幅広い情報発信が求められていると考えられる。

問20 米粉食品の普及拡大には何が必要だと思いますか？（当てはまるもの全て選択）  
（回答者：352人）



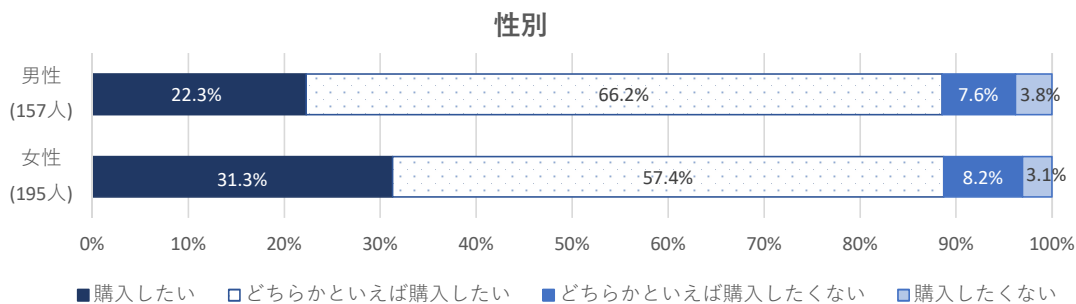
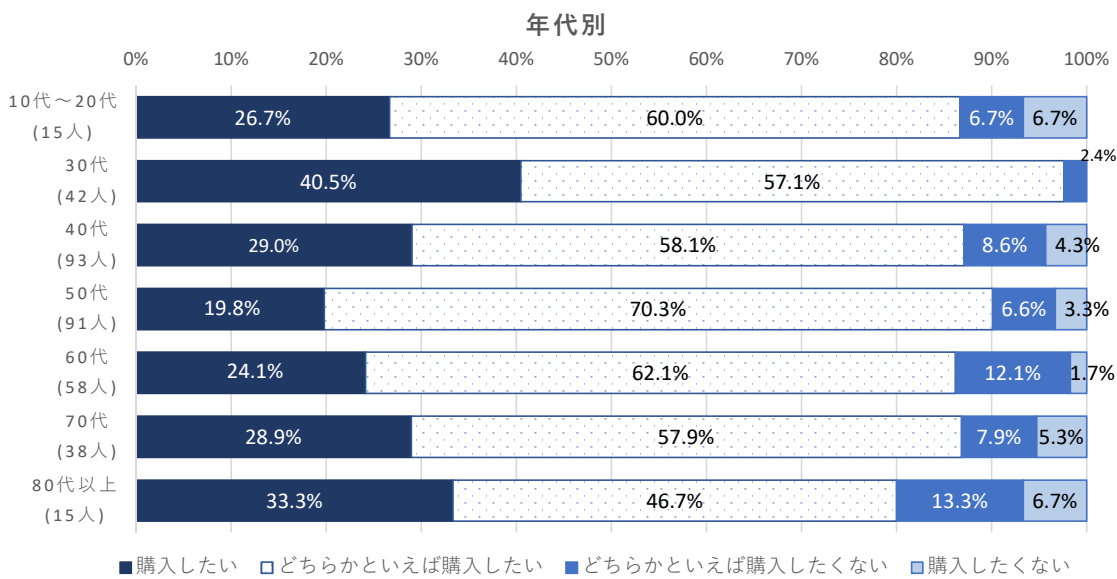
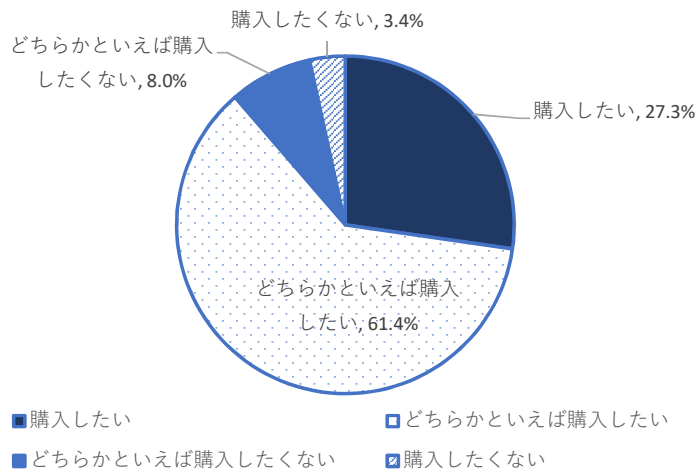
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・米粉100%のレシピと商品のPR
- ・チラシ、ポスター、テレビCM など

米粉食品の普及拡大において、「消費者へのPR」が必要と回答する方が76.1%と最も多かった。次いで「安価であること」が69.3%、「レシピ（種類）の増加」や「学校給食への導入」など米粉をより身近な存在にするための政策についても、約半数の回答があった。

問21 市内スーパー・コンビニエンスストア等で、郡山産米粉が販売されていたら購入したいですか？  
(1つ選択)

(回答者：352人)



「購入したい」「どちらかといえば購入したい」と回答した方が88.7%と約9割を占める結果となり、郡山産米粉への関心度の高さが窺えた。

**問22 【問21で「どちらかといえば購入したくない」「購入したくない」を選択した方にお伺いします。】理由をお答え下さい。(自由記述)**

(回答者：40人)

- ・小麦粉に比べて金額が高いイメージ。毎日の料理には、やはり小麦粉が手頃だと思うから。(60代 女性)
- ・米粉そのものへの購入意欲が低い。(50代 男性)
- ・小麦粉が使い慣れている。米粉のメリットがよくわからない。(70代 男性)
- ・今までも、関心を持ったことがないから。(80代 男性)
- ・米粉の使い方を知らないから。(40代 女性)
- ・米粉を使ったパンなどは購入しますが、自分で米粉を買ってまで調理する気持ちになれないから。(60代 女性)
- ・県内産の食物にある放射性物質への懸念が払しょくできません。(60代 男性)

**問23 その他、ご意見があればご自由にお書き下さい。(自由記述)**

(回答者：109人)

**【消費者へのPRについて】**

- ・米粉は高いとのイメージがあるが、小麦粉は価格が高騰していると感じる今の時期だからこそ、米粉のPRにはいい時期だと思う。(60代 女性)
- ・米粉の存在、特徴を知らない人が多いと思うので、まず特徴、栄養価、価格が安価であればその辺りを知って頂きたい。イベント等であさか舞を使った米粉食品を販売する機会があれば良いと思う。(30代 女性)
- ・郡山産の米粉を使ったレシピも一緒に配布するなど、美味しく食べられる情報を知りたい。また、生産工程も知りたい。(50代 男性)
- ・郡山で米粉に取り組んでいることを全く知らなかった。身体にいいことはわかるので、もっと米粉が身近なものになるといい。(30代 女性)
- ・郡山産の米の利活用をもっともっと魅力あるものとして伝わる表現力あるPRを展開してほしい。(50代 男性)
- ・米粉は健康的に栄養がどれだけ豊富か、広報誌などで目に付くようなPRをしていただければ普及すると思います。(80代 男性)
- ・スーパーで小麦粉は特価で販売していることが多いが、米粉は認知度のせいか特価で販売されていない。使いやすさでいえば、小麦粉も米粉も変わらないと思う。(50代 女性)
- ・米粉の特長としてダイエットや美容に良いなどのメリットが全面に理解されて、手頃な値段になっていけば選択する方も増えてくる印象があります。(40代 男性)
- ・子どもでも「簡単に使える・作れるレシピ」があれば使用する回数も増えると思います。ネットやSNSを使うのも良いけど、スーパーにレシピカードを置いておくのも手に取りやすく良いのかなと思います。(40代 女性)
- ・Instagram、Facebook以外の手段を拡大してほしいです。(60代 男性)

**【消費拡大について】**

- ・小麦粉の代わりではなく、米粉自身の価値を上げることが普及するためには必要だと思います。(40代 男性)
- ・このような設問で、米粉のことに興味がわきました。調べてみて、もう少し積極的に米粉の商品を買って食べてみます。(60代 女性)
- ・米の利用価値を高めるべく、良い取り組みだと思います。見かけたら購入します。(40代 男性)
- ・米粉は身体に良いイメージがあります。詳しくはよく理解していないので、ネットなどで検索して知識を深めてみようと思います。(30代 女性)
- ・手作りをするときはずっと小麦粉ではなく米粉を使っています。扱いやすいし、身体に良さそうなので。郡山産の米粉は知りませんでした。早速探して買いたいです。(60代 女性)
- ・グルテンフリーが気になっているので、米粉の商品をたくさん見かけるようになれば購入したいです。(30代 女性)
- ・米粉100%でおいしく手軽に食べられる商品やメニューというのは難しいのですが、小麦アレルギーがあるので「米粉の」と言いつつメインが小麦だと食べれずがっかりします。米粉100%のものを当たり前のように食べられるようになったら嬉しいです。(50代 女性)
- ・米粉商品を購入したいと思っていますが、なかなか購入できません。商品が身近にあるととても嬉しくなります。県産米の消費拡大に繋がるので是非取り組んで頂きたいです。(70代 女性)
- ・国内の小麦生産量が少ないなか、安定的に生産されている米粉を使うことは、いいことだと思います。(60代 男性)